

2026年4月8日

各位

会社名 株式会社ジーフット
代表者 代表取締役兼社長執行役員 木下 尚久
コード番号:2686

東証スタンダード市場・名証プレミアム市場
問合わせ先 経営企画・財務経理本部長 中村 好昭
電話番号 03-5566-8215

<当社の親会社>

会社名 イオン株式会社
代表者 取締役兼代表執行役社長 吉田 昭夫
(コード番号 8267 東証プライム市場)

個別業績の前期実績値との差異に関するお知らせ

当社 2026年2月期の個別業績において、前期実績値との間に差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 2026年2月期 個別業績と前期実績値との差異(2025年3月1日～2026年2月28日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
前期実績(A)	58,902	△837	△1,302	△1,080	△25円38銭
当期実績(B)	55,907	△2,400	△2,640	△3,262	△76円64銭
増減額(B-A)	△2,995	△1,563	△1,338	△2,182	-
増減率(%)	△5.1	-	-	-	-

2. 差異の理由

当社は、前事業年度までに引き続き、「事業構造改革」「MD構造改革」「組織コスト構造改革」を柱に事業を行いました。事業構造改革における「アスピーブランド統一（グリーンボックスのアスピー転換）」では、当事業年度も66店舗の改装を実施いたしました。MD構造改革では「プライベートブランドの開発・拡販」を進め、前期比109%と伸長いたしました。しかしながら、物価高を背景にお客さまの節約志向・価格志向性が高まり、売上高は前年既存比98%、さらに、集客のために販促施策強化を行ったことにより売上総利益率が低下いたしました。また、店舗資産および共用資産の一部について固定資産の減損に係る会計基準に基づき特別損失を計上いたしました。これらの結果、営業利益、経常利益及び当期純利益は、それぞれ前事業年度を下回り、純資産は前事業年度より32億62百万円減少いたしました。

以上